

第七十四回帝國議會 院 昭和十四年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外二件

委員會會議錄(速記)第二十七回

會議

昭和十四年三月十三日(月曜日)午前十時三十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 板谷 順助君

理事 松尾 四郎君 理事 大野 一造君

理事 森 幸太郎君 理事 山崎 常吉君

紫安新九郎君 宇賀 四郎君

深澤 吉平君 金澤 正雄君

野口 喜一君 田中源三郎君

塚本 重藏君 田川大吉郎君

青木 作雄君

出席政府委員左ノ如シ

大藏參與官 矢野庄太郎君

大藏省理財局長 相田 岩夫君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

國債整理基金特別會計法中改正法律案

(政府提出)

明治三十九年法律第三十四號中改正法律案

(國債ニ關スル件)(政府提出)

明治四十二年法律第九號中改正法律案

(政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債ノ買入銷却ニ關スル件)(政府提出)

○板谷委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス

松尾四郎君

○松尾委員 私ハ先般割引公債ノ資料ヲ御願致シマシタ時ニ、其ノ例ト致シマシテ、一万圓ノ額面ノ公債ガ三分五厘ノ複利デ計算ヲシマシテ、今回發行致シマスル場合ニ於キマシテハ、ドレ位ノ金額ニ相成リマス

カト云フコトヲ、此處デ御尋ヲ申上ゲマシテ、ソレヲ資料トシテ提出シテ戴キタイト

云フコトヲ御願致シタノデスガ、只今此ノ資料ニハアリマセヌカラ、改メテ出シテ戴

クト云フコトモ大變御手数デアリマスノデ、ソレガ此ノ場合分ツテ居リマスレバ、此處

デ改メテ言ツテ戴ケレバ、ソレデ宜シイノ

デゴザイマスガ、政府ノ方デ材料ガアレバ、

此ノ機會ニ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

○相田政府委員 只今松尾サンカラ御尋ノ

御趣旨ハ、一万圓ヲ三分五厘ノ複利計算デ

割引ノ方法ニ依ツテ發行スル場合ニ、發行

價格ガ大體ドノ位ニナルカト云フ御尋ト伺

ヒマシタノデアリマスガ、發行ノ年限ナド

ガ、マダ實ハ計畫ガ確定致シテ居リマセヌノ

デ、ハツキリシタコトハ申上ゲ兼ネルノデ

アリマスルガ、假ニ之ヲ十箇年デ發行致シ

マスシテ計算シマスレバ、大體一万圓ノ

額面ノモノハ、七千程圓度ニ相成ルモノト

考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○松尾委員 此ノ場合ニ於キマシテ、國債

ニ賦課セラレテ居ル税金ハ、ドウ云フコト

ニ相成ルノデゴザイマスカ、税金ト云フモ

ノハ、勿論毎年議會ノ協賛ヲ經テ後ニ確定ス

ルノデアリマスガ、年々ソレガ財政ノ都合

デ變ツテ行クト思フノデス、サウ云フ場合

國債ニ課ケラレテ居ル税金ハ、ヤハリ此ノ

公債カラハ勿論納稅スルモノト思ヒマスガ、

其ノ關係ニ付テドウ云フ風ニ考ヘテ宜シイ

カ、御尋ヲ致シマス

○相田政府委員 割引ノ方法ニ依ツテ發行

致シマス國債ニ付キマシテハ、税金ハ課ラ

又譯デゴザイマス、隨テ若シ額面金額ノ大

キナ割引公債ヲ發行致シマシテ、之ヲ會社

トカ銀行トカ、其ノ他所得ノ多イ方面ニ於

テ之ヲ買入レマス場合ニ於キマシテハ、税

金ノ關係デ相當ノ影響ヲ生ズル譯デゴザイ

マス、併シ此ノ割引ノ方法ニ依ツテ發行ス

ルコトヲ考ヘテ居リマスモノハ、小額ノ郵

便局カラ賣出ス國債ニ限リ積リデ居リマス

ノデ、御質問ニ相成リマシタヤウナ心配ナ

事情ハ、起ラナイモノト考ヘテ居ル次第デ

ゴザイマス

○松尾委員 小額ノモノヲ發行スル方針デ

アリマス爲ニ、納稅ノ關係ハ考慮シナイデ

モ宜イト云フコトニ付キマシテハ、明瞭ニ

ナリマシテ了承致シマシタ、ソレデ私ハモ

ウ一點伺ヒタイノハ、今後ノ我國ノ市中金

利ト云フモノハ、益、低下ノ一途ヲ辿ルノ

ミデアツテ、今三分五厘ト云フ公債ハ、今

後ノ情勢ニ依ツテハ、非常ニ高利率ナモノ

ダト云フヤウナ工合ニ進ンデ行クノデハナ

イカト云フヤウニ、今日吾々ハ考ヘラレマ

付託議案 國債整理基金特別會計法中改正法律案(政府提出) 明治三十九年法律第三十四號中改正法律案(國債ニ關スル件)(政府提出) 明治四十二年法律第九號中改正法律案(政府ニ對スル保證金其ノ他ノ擔保ニ供シタル國債ノ買入銷却ニ關スル件)(政府提出)

ス、ソレハ既ニモウ今年ノ豫算モ百億圓ニ近イ厯大豫算デアリマシテ、又兌換券ノ増發モ豫期シテ今議會ニ提案サレテ居リマス、即チ通貨ハ益、膨脹シテ參リマス、然ルニ一方ニ於テハ資金調整等ニ依ツテ、所謂有利ナ事業ハ之ヲ段々ト抑制サレテ行クノデアリマシテ、資金ノ需要ハ興業銀行或ハ政府資金ト云フヤウナモノニナツテ參リマス、民間ノ所謂金融界ニ及ブヤウナ關係ノ事業ハ抑制サレテ居ルヤウニ思ヒマスカラ、資金ノ需要ト云フモノハ、現在ノ所謂遊資ニ比較シテ、事業ハ段々比例ガ減少シテ行クト思ヒマスノデ、ドウシテモ金利ハ低下シテ行クト思フノデス、十年モ向フノモノヲ、斯ウシテ三分五厘ナラ三分五厘トシテ、今日ニ確定シテシマツタヤウニシテ行クコトハドウカト思フノデスガ、マア大體ソレデ釘付ニシテ行クヤウナ考デ居ラレルノデスカ、尙ホ其ノ點ニ付テ利子ハ下ラスト云フ御見込デスカ、モウ此ノ邊デ釘付ニナツテ行クト云フ御見込デスカ、其ノ御見込デ宜イノデスカガ伺ツテ置キタイ

一事情デアルト思ヒマス、ソレカラ將來ノ金利ニ付テ、通貨ノ數量ガ殖エテ行キ、而シテ又取引ノ數量ガ殖エルガ、後者ヨリ前者ガ其ノ程度ガ多イカラ、自然遊資ガダブ付クダラウト云フヤウナ御尋デゴザイマシタ、御尤ト存ジマスケレドモ、政府ノ方ニ於テハ、現在ノ金利ノ水準ノ平準化ヲ徹底セシムルト云フコトニ付テハ努力致シテ居リマス、併シナガラ此ノ水準ガ下ルトカ、或ハ下ゲルトカ云フヤウナコトニ付テハ、今何等考ヘテ居リマセヌ、隨テ現在ノ三分五厘ノ水準デ行クモノト確信ヲ致シテ居ル次第デアリマス

○松尾委員 私ノ御尋申上ゲル點ハ、前ニ松田委員カラ御尋申上ゲタノト重複スルヤウニ考ヘマスノデ、是デ私ノ質問ハ終リマス

○板谷委員長 銀行局長ノ方ハ宜シウゴザイマス

○松尾委員 宜シウゴザイマス

○板谷委員長 ソレデハ討論ニ入ルノデスガ、一寸速記ヲ止メテ……ソレデハ一寸休憩致シマセウ

午前十一時二十四分開議

○板谷委員長 引續キ會議ヲ開キマス、質疑ハ全部終了致シマシタ、是ヨリ國債整理基金特別會計法中改正法律案外二件ヲ議題ト致シマシテ討論ニ入りマス——別ニ御發議モナイヤウデアリマスカラ、直チニ採決ヲ致シマス、右三案ニ對スル贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

(總員起立)

○板谷委員長 起立總員、政府原案通り可決サレマシタ(拍手)委員長ト致シマシテ此ノ際御挨拶ヲ申上ゲマス、此ノ委員會ニ付託サレマシタル議案ハ、是ニテ全部終了致シマシタ、此ノ委員會ハ御承知ノ通り議案ガ十一件、時日モ委員會中デ一番長ク掛ツタヤウナ次第デアリマシテ、諸君ノ御精勵ニ對シマシテハ深く感謝致シマス、又政府當局ニ於カレマシテモ御勉強ニナリマシテ議案ニ對スル親切ナル御答辯ヲ得マシテ、委員一同ト致シマシテハ満足シテ居ル次第デアリマス、諸君ノ御勞苦ニ對シマシテハ深く感謝致シマス、是ニテ散會致シマス

午前十一時二十六分散會

昭和十四年三月十三日印刷

昭和十四年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局